

8月3日 | 地域の架け橋がいよいよ開通

初倉地区の大井川に架かる主要地方道島田吉田線「はばたき橋」の開通記念式典が開催されました。

待望の開通を祝うため、地元住民の皆さんや多くの関係者が参加。テープカットや渡り初めなどが賑やかに行われました。開通により、県道島田吉田線「谷口橋」や国道150号「富士見橋」の交通量の分散が見込まれ、周辺道路の渋滞緩和への大きな効果が期待されます。



8月4日 | 笑顔を与え続けて1周年

8月5日に開館から1年を迎える「こども館（おび・りあ4階）」で、8月生まれの子もたちと、1周年を祝う記念イベントが行われました。

子どもたちは、勢揃いした市内のゆるキャラたちと一緒に、記念ケーキのろうそくを吹き消しました。館内には、消防士や警察官の衣装を着ての記念撮影会や、1万個の積み木遊びも用意され、多くの家族連れで賑わいました。

8月7日 | 広報しまだの秘密を公開

今年も「夏休み親子公共施設見学会」が開かれ、参加者50人が「広報しまだができるまで」を学びました。

市役所では、広報課職員が広報紙の取材や編集について分かりやすく解説。その後、バスに乗車して吉田町の印刷工場へ向かいました。工場では、ちょうど広報しまだ8月号が印刷の真っ最中。どの子も楽しそうに、大きな印刷機や製本機についての説明を聞いていました。





8月15日 | 平和への誓いを新たに

68回目の終戦の日、島田市平和祈念式典が行われました。式典の冒頭では、戦争の犠牲となった多くの人々の冥福を祈る黙とうが捧げられ、続く式辞で染谷市長が、平和への誓いを新たにしました。代表者による献花の後にはステージ発表が行われ、静岡サレジオ中学校・高校の生徒が朗読劇を、島田市少年少女合唱団が合唱を披露。会場からは惜しみない拍手が送られました。

8月10日 | 夜空に開花する大輪の花

夏の夜の風物詩「第26回大井川大花火大会」が大井川河川敷の両岸で開催され、多くの見物客が夜空を彩る光と音の競演に酔いしれました。

約15万人の観客から拍手と歓声が上が中、スターマインや20号玉など約8,000発が次々に打ち上げられ、川面を華やかに染め上げました。今年は、島田・金谷の両会場に物販ブースが設けられ、例年以上に賑わいました。



しまだトピックス

ブランド力強化で5市が連携

8月20日に島田・静岡・藤枝・牧之原・焼津市長による「県中部5市市長会議」が、島田市博物館分館で開催されました。会議では、各市が保有するブランドについて情報を共有し、その価値について相互に理解を深めていくことが確認されました。また、ブランド創出や共同プロモーションなど、中部5市が連携して取り組んでいくことについて合意しました。